

棚田学会現地見学会

重要文化的景観「四万十川流域の文化的景観」

棚田学会では、高知県津野町、梶原町、公益財団法人 四万十川財団と共催で、「四万十川流域の重要文化的景観」現地見学会を行います（後援：高知新聞社、RKC 高知放送）。

日 時 2015年6月6日（土）～ 7日（日）

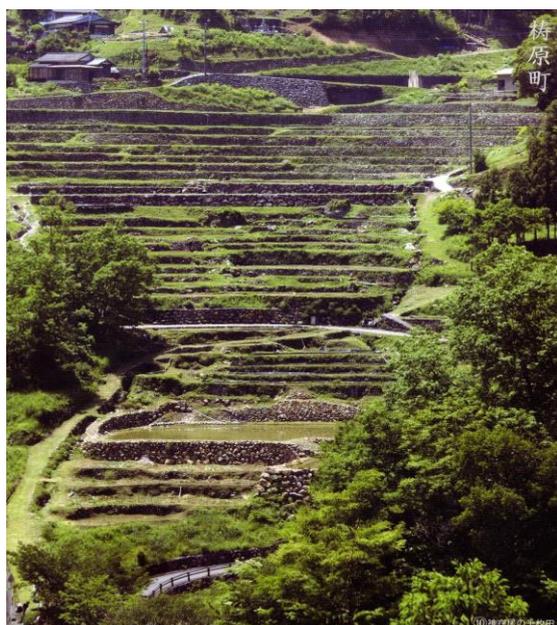
場 所 高知県津野町・梶原町

重要文化的景観選定地域「四万十川源流域の山村・上流域の山村と棚田」

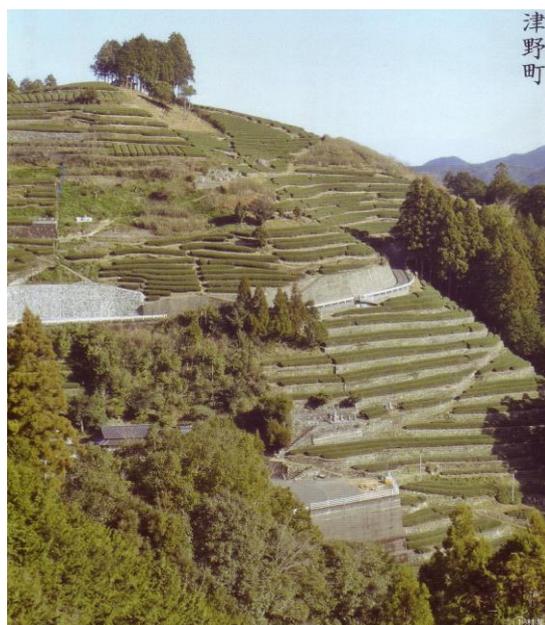
景観の特徴

四万十川流域の重要景観選定地域は、① 源流域の山村、② 上流域の山村と棚田、③ 上流域の農山村と流通・往来、④ 中流域の農山村と流通・往来、⑤ 下流域の生業と流通・往来の5地域で構成され、それらが複合的に組み合わさって、流域全体が良好な文化的景観を形成しています。

今回の見学会では主に源流域の山村、上流域の山村と棚田を見学すると共に、中下流域も含めた認定地の地域的特性や地域活性化等に関するシンポジウムを行います。



神在居の千枚田



桂集落と茶畑



早瀬の一本橋



芳生野集落

上記写真はいずれも、四万十川財団発行の案内パンフレットより引用

募集人数 28名（シンポジウムのみ参加者は別途募集、参加費無料）

参加費 1万7千円以内（参加者数により若干異なります。1日目の昼食は含みませんので、参加者各自でご用意のうえ、移動中の車内でお済ませください）

集合場所と時刻

高知空港 10:00、JR 高知駅 10:30、津野町 農村体験館実習館「葉山の郷」12:30
両日とも見学地域内の移動は貸切バスを利用します。

プログラム

1日目：葉山の郷発（13:00）→ 貝の川棚田見学（13:15～14:15）→ 早瀬の一本橋・吉村虎太郎邸見学

シンポジウム「四万十川流域の重要文化的景観と棚田」（会場：吉村虎太郎邸 15:00～17:00）

講演① 日本最初の棚田オーナー制度から15年を経過して（仮題）

田村俊夫氏（千枚田ふるさと会会長）

講演② 全国初5市町村連携国選定重要文化的景観の特徴（仮題）

川村慎也氏（四万十市教育委員会）

講演③ 四万十川流域の重要文化的景観を活かした地域づくり（仮題）

溝淵博彦氏（NPO高知文化財研究所）

パネルディスカッション（司会：楠瀬慶太氏・高知新聞社）

懇親会（17:30～19:30）、宿泊（いずれも葉山の郷にて）

2日目：葉山の郷発（8:30）→ 源流域の山村見学（桂集落、北川の吊り橋など、一部は車窓より）→ 神在居の千枚田見学（9:30～10:30）→ 梶原環境共生の町見学

（10:40～11:40）→ 農家レストラン「くさぶき」にて昼食（12:00～13:00）

昼食後第一陣解散（13:00）→ 葉山の郷にて第二陣解散（13:30）→ JR 高知駅にて第三陣解散（15:30）→ 高知空港にて第四陣解散（16:00）

お問い合わせ 棚田学会事務局

E-mail: tanadagakkai@gmail.com FAX: 042-385-1180

参加申し込み 締切: 5月20日（水） 但し、定員に達し次第締め切ります。

氏名、連絡先を明記のうえ、E-mailまたはFAXでお申し込みください。

（郵便、電話での申し込みはできません）

見学会参加申し込み

氏名

連絡先 〒

TEL

FAX

E-mail

集合・解散希望場所 高知空港 JR 高知駅 葉山の郷 梶原町（解散のみ）

この情報は見学会の連絡以外には使用いたしません